



編集 SEF事務局
 連絡先 080-8865-0951
 URL <http://sef-jpn.org>

巻頭のことば

理事 任田典平

私は昨年4月に本会(SEF)に入会しました。その動機は本会が中小企業支援を主要活動の一つとして実施していることを聞き、その分野に私も参加したいと希望したからでした。入会后、業務支援事業部会、SEF サロン、コミュニケーション研究会(コミ研)に参加しています。世の中には類似のNPO法人は多くありますが、本会の特徴は以下の通りと考えています。

- (1) 組織的に会員個人の活動を支える風土がある。情報網を駆使し、企業支援案件を組織的に発掘して会員へ紹介、また会員の活動中も案件担当理事が支援先企業を訪問して課題のヒヤリング、抱えている問題点のケア等を行っている。
- (2) コミ研、時事問題研究会での調査・研究、SEF サロンでの識者による講演等の知的活動を大切にしている。
- (3) 会の活動を円滑にする経済的基盤を確保している。企業支援、大学・企業での講義等で得た報酬で会員交流会、SEF サロン及び研究会活動等会員の活動活性化に必要な経費を支えている。

一方、経済・社会での技術動向に関しては IoT・AI 応用、ロボット導入による生産現場の高度化・業務革新が進展しており、SEF の活動においてもこの変化に対応していかなければなりません。このために関連要素技術を有する企業との連携、会員自らの研鑽を通じて力量向上等に取り組んでいこうと考えています。会員の皆様のご協力をお願いいたします。

7月度理事会より (第191回 7月24日)

事務局

- | | |
|---|-----------------------------------|
| 1. J-SCORE との人材活用の相互協力に関する個別業務提携契約書案
→継続審議 | 5. 業務支援事業部 18 期 1Q の活動報告
→報告了承 |
| 2. NPO 保険の更新手続きのための活動実績→要請了承 | 6. 6 月会員交流会議事録
→報告了承 |
| 3. SEF における HP、FB、G-drive 等の今後の運用方針
→継続審議 | 7. 6 月度会計収支報告
→報告了承 |
| 4. 外部団体との連携強化-新事業の進め方 →報告了承 | 8. 総会後の役員就任挨拶状の郵送
→報告了承 |
| | 9. 東京都への届出及び登記変更終了
→報告了承 |

事業報告 (特命事項)

専務理事 黒澤東雄

6月の総会で新しく設けられた「特命事項」を担当する部署です。当面は相応しい外部団体との事業協力や業務提携に注力することにしています。現在は一般社団法人日本シニア起業支援機構(J-SCORE)との「人材活用の相互協力」に関する個別契約書の締結に向けた話し合いを進めています。外の団体とのセミナーや講演会・サロンなどにおける相互協力や定期的な情報交換会の開催なども計画の一部です。そして業務支援事業部が熱心に取り組んでいるプロジェクト様式の新しい案件や自治体向け案件にも積極的に参画することにしています。また産業界ですでに適用が始まっている新しいテクノロジー(AI や IOT など)に関わる事案が近い将来には SEF の得意分野の一つとなるための計画も進めます。SEF 会員の皆さんが今後とも産業界で活躍する機会の創出が願いです。

SEFサロン (第112回報告・第113回案内)

担当理事 白崎善宏

《 第112回:報告 》 7月24日実施

演題: 「次世代自動車技術に関する将来展望」

講師: 大聖 泰弘氏 早稲田大学 名誉教授 次世代自動車研究機構 顧問

自動車の環境・エネルギー対策の三つのアプローチである、「従来自動車の技術改善」「新動力システム・新燃料の開発(次世代自動車)」「自動車のスマートな利用に関する取組み」、について、素晴らしい PPT での講演でした。自動車が今技術的にも、社会的にも大きな転換期であることが良くわかりました。聴衆の皆様とも活発な意見交換もあり盛会でした。

《 第113回:案内 》

日時: 2019年9月25日(水) 18時 場所: 青学会館内アイビーホール 1F「フェリア」

演題: 「高速交通基盤の整備と地域開発～新幹線と航空の60年～」

講師: 小林 茂氏 一般社団法人インフラ経営研究所 専務理事

7月度会員動向

事務局

会員入退会 なし	7月末日現在の会員数 正会員: 28名、準会員: 43名、賛助会員: 4社
-------------	--